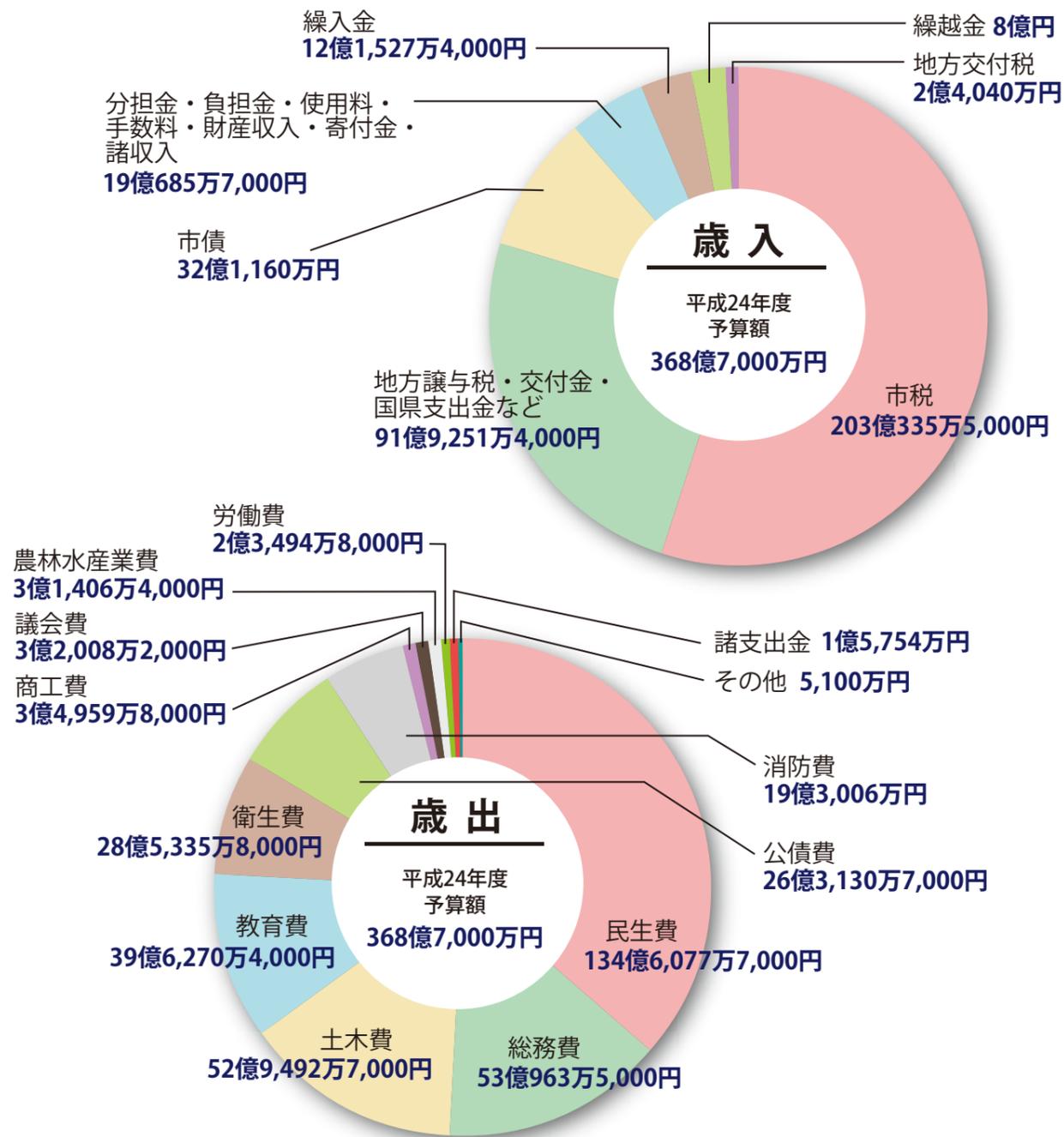


一般会計予算368億7,000万円の内訳



# 平成24年度 市の予算をお知らせします

市では、年度ごとに予算額を公表し、予算をどのように使う計画なのかお知らせしています。市の予算を身近に感じてもらうため、6～7ページに地図と併せて今年度の一般会計予算の概要を掲載しました。

平成24年度予算額

会計名	予算額	前年度比
一般会計	368億7,000万円	△ 2.0%
国民健康保険事業特別会計	133億760万5,000円	11.7%
下水道事業特別会計	27億9,639万3,000円	△ 5.8%
介護保険事業特別会計	55億4,135万9,000円	5.2%
後期高齢者医療事業特別会計	10億7,514万円	13.2%
合計	595億9,049万7,000円	1.5%

市民1人あたりの予算(287,694円)の使い道 ～一般会計予算の場合～

※平成24年4月1日現在の人口(128,157人)で算出しています。

民生費	総務費	土木費	教育費	衛生費	公債費	消防費
社会福祉や児童福祉など社会生活の保障に	行政の運営や地域活動などに	道路や河川、区画整理などに	学校や生涯学習に	予防注射やごみ処理などの保健衛生に	市債の元金や利子の償還に	防災など市民の安全に
105,033円	41,431円	41,316円	30,921円	22,264円	20,532円	15,060円
36.5%	14.4%	14.4%	10.8%	7.7%	7.1%	5.2%

商工費	議会費	農林水産業費	労働費	諸支出金	その他
商工業の振興などに	議会の運営などに	農業や園芸の振興などに	雇用対策などに	基金の積立などに	予備費・災害復旧費などに
2,728円	2,498円	2,451円	1,833円	1,229円	398円
1.0%	0.9%	0.9%	0.6%	0.4%	0.1%



民生費って多いんだね?!



市税は増えてくるの?!

民生費は、市民の生活を支え、助けるために支出される経費のこと。少子高齢化の進行や景気低迷の影響などから、生活保護費や高齢者のための経費が増えたり、「児童手当」など社会保障に関する制度の対象者が増えることで、年々増加しています。これは、海老名市だけでなく、全国的な傾向です。

市税は、前年度から0.9%減の見込みです。市税のうち、個人市民税は税制改正による増加が4億円見込めませんが、長引く景気低迷の影響などにより、市税全体では1.8億円の減額となります。